

## 函館市教育振興審議会答申（案）

2023年（令和5年）1月18日付で本審議会に対して諮問された「函館市教育振興基本計画改訂案について」は、次のとおり答申する。

### 記

「函館市教育振興基本計画改訂案」は、2022年（令和4年）7月19日付で答申した「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の推進状況の検証および見直しについて」を踏まえ、これまでの函館市教育振興基本計画の根幹である「函館の教育がめざす人間像」や基本目標、計画および施策の体系などの基本的な考え方は継承しつつ、目標実現のために位置付けている取組内容等について、環境の変化などを踏まえた修正が行われており、改訂案として妥当である。

なお、審議会の中で出された主な意見については、以下に示すので参考にしていきたい。

## 函館市教育振興基本計画改訂案に関する意見

- ・「函館市教育振興基本計画の中間年における計画の推進状況の検証および見直しについて」の答申や、これまでの審議会で検討された内容を反映しており、妥当・適切な改訂案となっている。また、総合ミュージアムの検討など、今後に向けた施策も記載されており、見通しをもった改訂案となっている。
- ・SDGsの視点を踏まえて施策を推進することは、教育振興基本計画だけではなく、全ての施策を推進する上で大切であり、計画的に取組を進めていくことが重要である。
- ・ジェンダー平等やLGBT（LGBTQ+）に関する理解，学校や社会における対応についての検討を進めていくことが重要である。
- ・ロシアによるウクライナ侵略など，我が国も含め，世界の「安全・安心」が大きく揺さぶられている中，改めて「平和」に関する学びの充実が重要である。